



NISHIWAKI Lions Club News

●会長テーマ 進化 — Evolution



西脇ライオンズクラブ 国際協会335-D 地区3R-2Z

Vol.52 No.11 2013.5.28発行



1206回例会挨拶



会長 藤本昌宏

皆さん今日は、先日4月19日は、伊能忠敬が蝦夷（えぞ）地の測量に向けて江戸を出発した日であることから、「地図の日、最初の第一歩の日」と言われています。56歳を過ぎてから肉体をメジャーに17年間をかけて全国を歩き回った、その不屈の精神力とパワーには脱帽いたします。

同じく精神力とパワーを感じた西脇LC50周年式典より早一ヶ月が立ちました。そんな中、本日もお元気で例会御出席まことにありがとうございます御座います。

さて、本日の例会は、兵庫県広域防災センターでの移動例会です。関東大震災を体験した物理学者の寺田寅彦氏は【天災は忘れた頃にやってくる。】という名言を残しています。しかし、近年、災害は忘れた頃にやってくるのではなく、頻繁に起こっています。国内外の顕著な災害事例をあげても(1995)阪神淡路大震災・サリン事件・(2001)アメリカ国際貿易センタービルへのテロ攻撃・雪印乳業食中毒事件・三宅島噴火・スマトラ沖大津波・JR西日本脱線事故・東日本大震災・そしてつい最近ではボストンマラソンのテロ事件などが挙げられます。

災害は「異常な自然現象や人为的原因によって、個人や社会の対応能力を超えた出来事や状態を指し、個人・組織・社会機能に重大な崩壊状態をもたらします。」

おそらく寺田寅彦氏の名言は、その記録を決して忘れてはならないという逆説的な意味があったと思います。

3月30日(土)神戸新聞に全国約3万500ある公立小中学校のうち大規模災害を想定して飲料水や非常食を備蓄しているのは30%弱であるという文部科学省の興味深い数字が出ました。兵庫県・北播磨地域においても気にかかる所です。

西脇LCアクティビティスローガン — 伝統の重さを活力にL字の誇りを次世代に —



本日は兵庫県広域防災センター防災教育専門員の田中健一様にこのような機会を与えていただき、クラブ会員一同、心より感謝いたします。また大変お世話をおかげいたしますが、後ほどのスピーチにて災害と防災について正しく学び、クラブアラート委員会に反映し少しでも地域の奉仕活動に役立つことが、できる事を祈念いたしております。

さて、2013年は、日本ライオンズにとって二人目の国際会長を日本から輩出する大変重要な年度であります。L山田實絢（やまだじつひろ）氏は現在立候補者として全世界を回り選挙活動をされています。先日、元ガバナーL西川義則2014年度国際理事立候補者とお会いする機会がありお話の中で西脇LCの中で国際大会へ出席される方はと問われ少し答えに戸惑いました。

選挙有効者数の代議員数は、地区大会と複合地区大会は同数ですが、国際大会になると会員25名以上、端数13名以上について代議員及び補欠各1名を出席させる事ができます。

非常に厳しい有権者数になり、現地のヨーロッパの立候補者が有利となります。日本において8複合地区大会で投票が可能になるように願いたいところです。

役員必携 代議員について 13項（1）の中に

【国際協会は、大会参加クラブによって方向づけられる】

日本が世界ライオンズクラブリーダになる事に誇りを持ち、そして2016年6月24日～28日5日間 国際大会が国内の福岡市で開催される事が決定し国際大会の公式プログラムのインターナショナルパレードを皆様とともに体験し改めて国際協会の会員である事を認識し、また、クラブメンバーで有ることの慶びを感じ、新たにライオンズスプリット身に付けることを祈念申し上げ本日のご挨拶とさせていただきます。

1207回例会挨拶

皆さん、今日は。新緑の美しい季節となって参りました。これからの季節は急速に移り変わらうとしています。

夏も近づく、「八十八夜」。立春から数えて88日目、春から夏に移る節目の月です。とても縁起が良いとされています。また、八十八という字を組み合わせると「米」という文字になるところから、昔の農業にとっても特別な月とされています。はや初夏の陽射しに新緑が輝き、早くも夏の気配が感じられるようになりました。そんな、さわやかな5月の第一例会に御出席頂き誠にありがとうございます。

また、4月23日の第2例会では兵庫県広域防災センターでの移動例会でした。遠方までの御出席と、ライオンテーマーL棚倉和久・L近藤文博はじめ計画大会委員会の皆様にお世話を掛け致し、心より感謝致します。

さて、本日のゲストは先ほどご紹介が有りました西脇警察署長衣笠泰三様を迎えております。大変お忙しい中、御出席頂きクラブメンバー同、心より歓迎致しております。

後ほど、衣笠署長より着任以来、愛という3点のキーワードのお話も少し聞ける事も楽しみにしております。

ところで、どんな職業集団にも仲間うちでしか通用しない独自の用語が有ります。警察用語を少し調べているうちに夢中になりました。あかいぬ=火事 あかうま=放火 あかねこ=連続放火魔ユニークな用語の中でバイクに乗る警官は月光仮面だそうです。

このように職業語を知らないと、仕事が円滑に進まない。秘密の保持が目的であれ、職業語が板について新人は正式な成員と認められています。社会の新しい年度に5月病にならないように仕事は一つずつ覚え、毎朝、青葉を見上げてみれば、少しずつ着実に緑は濃くなっています。

さて、我がクラブ5月は、1963年5月3日チャーターナイト伝達式の祈念月です。クラブ結成式からチャーターナイトを挙行し見事60数日で実行したクラブは例がなく如何に会員の気力が充実し、ライオンズスプリット精神を良く理解して行動されたかが物語っています。偉大な西脇LCのDNAを守り次年度に引き継ぎたいと思います。又今月は、年間計画点検月であります。各役員、委員長の皆様、集大成に向けて今一度、年間計画に目を通して下さい。そして次年度の各委員会活動計画案作成時期でもあります、第604回新旧合同理事会まで早い物で後1ヶ月となりました。ろしくお願ひいたします。

残す事業では、今年度の締めくくりに5月21日・22日の日程で遠征ゴルフ大会が実施され親睦を図られることになっています。50周年記念ゴルフ大会では、大変お世話を掛け致しました。遠征ゴルフでは、のんびりした思いで楽しんで来ていただきたいと思います。私も仲間入りして楽しんできたいと思っていますので、よろしくお願ひ致します。そしてエイジシューターの仲間入りをされたL浅井辰則おめでとうございます。これからも複数のエイジシュートに期待をしております。

そして5月25・26日、富良野キャビネット年次大会が開催されます。又本年度国内クラブ事業としましては5月26日の335複合地区年次大会が本年度の最終事業となりました。

何とかここまで辿り着きました事にクラブメンバーの相互理解と友愛による物と心より感謝しております。

そして、最後になりましたが、L在田一雄の御令室のご逝去に心より哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りを申し上げ、ご挨拶に返ささせていただきます。

4月第2例会(移動例会)レポート

ライオンテーマー L棚倉和久

◇場 所：兵庫県広域防災センター

◇開始時間：午前11時より

あの忌まわしい東日本大震災から2年余りが経った4月23日に、4月（第2例会）移動例会として、兵庫県広域防災センター（三木市）に企業防災研修の為、会員・事務局総勢43名で訪問致しました。このセンターは平時には陸上競技場・野球場・室内テニス場そして兵庫県消防学校などに活用されておりますが、いざ大災害が発生すれば陸上自衛隊などが駐屯する一方、緊急物資の発送拠点や避難所などに活用されます。研修の第1部では、防災教育専門員の田中健一様よりスライドや映像を交え、当センターの設備や役割、また災害発生時の対処方法等の講義を受けました。そして第2部では、起振車による過去と未来に予想される様々な地震を体感し、また蒸気を煙にみたてた煙中脱出体験もしました。正直テスト体験であるのにも係わらず少し焦りました。これが予期せず起こった時に同じような対処ができるかと問われたら自信ありません。今回の研修で感じたことは「備えあれば憂いなし」今後発生するだろう大地震に備え、企業防災についても考えていきたいと深く思いました。最後に、早朝より長時間に及ぶ研修に参加して頂いた会員の皆様に感謝いたします。



テレビ出演しました

L来住禎之

木々が芽を吹き、新緑に山が染まる4月17日、昼前に玄関先で数人が当社をみて騒いでいる。何だろう？

すると急に入ってきて、よみうりテレビ「街かどトレジャー」というが、私は全くその番組を観たことがない。旅行会社を旧家で営んでいるのが変わっていると言ひ、経営されて何年ですか？お奨めの行楽地また行ってみたい場所は？など話をしていると昼食時になり、西脇で美味の店を紹介してほしいというので芸能人がよく行かれる「大橋ラーメン」を紹介すると、地元の人しか知らない店をと問われる。

そこで、大衆食堂で500円、メニュー1つの店「コジロ」を話すと是非紹介してくれと言う。「コジロ」さんに撮影許可をもらい入店、お客様が7人いて1テーブルのみ座れた。皆が握手をしているのでレポーターが漫才で有名な「ますだ・おかだ」の「ますだ」であることが分かりビックリ！楽しくおいしく「ブリの照り焼き定食」を頂きました。

約1時間一緒にいましたが、5～6分に編集され、5月1日よみうりテレビで放映されました。





ゲストスピーチ

5月14日 西脇警察署長 衣笠泰三様

当署に着任して、1か月になりました。地元の様々な方々とのふれ合いを通じ、西脇・多可の温かさを身にしみて実感し、あらためてこの地の「安全・安心を守らなければならない」という使命感・責任感を感じているところであります。

私は、着任以来、署員に対して愛という言葉をキーワードに、以下の3点を特に意識して仕事に取り組もうということで話しています。

1 土地、住民を愛して仕事をしよう

西脇警察署で勤務する限り、まず歴史と伝統あるこの地に惚れ、この地に住んでおられる住民の方々を愛して、「愛すべき住民を犯罪の被害や交通事故等から守ろう」という意識を常に持って仕事に励み、住民の方々から信頼される西脇署員であろう。

2 組織、同僚、人を愛して仕事をしよう

警察の仕事に誇りと使命感と愛着を持って常に前向きに仕事をするとともに、兵庫県警察、西脇警察署の警察官として、署員相互に信頼と尊敬をしながら「融和と団結」を図っていこう。

3 恋愛感情が絡む相談・トラブル、いじめ、虐待等の事案に特に注意して対応しよう

警察に寄せられる様々な相談・要望等に的確に対応し、中でも恋愛感情等に起因する男女間のトラブル（ストーカーやDV事案等）、少年のいじめ事案、家庭内での虐待・暴力事案等については特に敏感に反応し、しっかりと対応していこう。

（以上、西脇警察署ホームページ「署長からのメッセージ」より抜粋）



ホームページ随時更新中！

西脇ライオンズクラブ

検索

クラブニュースに載せきれない記事や写真が満載！

西脇ライオンズクラブ

「広げよう奉仕の輪を、高めよう奉仕の心を」
メンバーの紹介

日本水道協会検査工場
株式会社 大榮螺旋工業
代表取締役 藤井泰造
〒677-0003 兵庫県西脇市西田町210
TEL(0795)22-3618(代表)
FAX(0795)22-4898番
E-mail:fujii@d-rasen.co.jp
URL:<http://www.d-rasen.co.jp>

東経135° 北緯35° 「日本のへそ」西脇市
西脇市立西脇病院
病院長 大洞慶郎
〒677-0043 兵庫県西脇市下戸田652-1
TEL(0795)22-0111 FAX(0795)23-0699
E-mail : y-ohbora@hospital.city.nishiwaki.hyogo.jp

稻益競走馬診療所

院長 稲益和貴

〒677-0054 西脇市野村町1817-51
TEL(0795)23-4585
FAX(0795)23-4645

高橋接骨院
院長 高橋博久

〒677-0001 兵庫県西脇市大木町736番地
自宅 tel-fax 0795(22)5700
携帯 090-1156-8327
<http://www16.ocn.ne.jp/~oogi736/>